



全国酸素部会新聞

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>



大田貨物 最高裁前宣伝行動



11月10日建交労中央行動に合わせ、大陽液送分会大田貨物班の最高裁判所前宣伝行動を行いました。

全国トラック部会 鈴木事務局長が司会進行してくださり、主催者挨拶として、全国トラック部会 足立部会長の挨拶があり、「実態は派遣であり、明らかに偽装請負である。」と強く訴えてくださいました。そして当該職場からの訴えとし原告代表の私から、大陽液送と大田貨物が行っている偽装行為についてや、大阪地裁、大阪高裁での証拠を無視し事実認定が抜け、認定されるべき所が認定されていない。派遣とは？請負とは？その理由も説明もない。法令解釈の誤りであり、不当判決である事を訴え、「最高裁判所は、大阪地裁、大阪高裁の判決の誤りを正す為、この事件を上告受理し、的確な事実認定と公正な法的判断をして頂きたい」と強く訴えました。

その後、リレートークとして全国トラック部会 緒方事務局次長、上村副部会長、全国酸素部会 相澤部会長からの応援演説があり、全国トラック部会 松澤副部会長の閉会挨拶で締めくくりました。そして最後に筒井幹事の団結頑張ろうで、この最高裁前宣伝行動を終えました。

当日は生憎の雨模様でしたが、全国トラック部会、そして全国酸素部会からも、私を含め8名が参加し、たくさんの仲間たちが集まり協力して頂き、感謝の念が尽きません。ありがとうございました。今後も、宣伝行動や請願署名などを行って、最高裁判所へ訴えていきたいと思いますので、何卒御支援御協力の程宜しくお願い致します。

大陽液送分会大田貨物班 長谷川達三



『トラックの日』の宣伝行動

大阪トラック部会は寝屋川にある大阪トラックステーションで『トラックの日』の宣伝行動を15名で行いました。

今回はコロナ明けもあり数年ぶりに看護師さんに2名来ていただきました。ドライバーさんが食事する為に通りがかった人や、トラックで休憩中に直接話をした方々に健康チェックブースに来てもらい血圧測定を実施して頂きました。長距離ドライバーさんの中には、普段中々健康チェックを出来ない方もおられると思うので、重宝されたんじゃないかと感じました。トラックアンケートでは、2名1組で周りましたが、カーテンが閉まっているトラックが多く、声かけできない時間帯がありましたが、3時間程積荷待ちがある方は気持ち良く書いて頂きました。トラックが駐車スペースに入って来て直ぐにアンケートを書いた方々には本当にありがたかったです。中々話も聞いてくれない時間帯もありましたが、中には会話をしてくれる人もおり、マスクやティッシュを気持ちよく受け取ってくれました。

今回もトラックの統一行動に参加しましたが、同じドライバーとしてアンケートを書いてもらえるのは大変ありがたいと感じた宣伝行動になりました。

寿運送分会 長谷川慎治



トラック部会中央行動

建交労トラック部会中央行動に参加してきました。交運共闘個人請願行動、大田貨物最高裁判所前宣伝行動、国会議員要請行動をおこないました。

個人請願行動として、国土交通省、厚生労働省、経済産業省を歩き、各省庁前でシュプレヒコールをあげ、請願書を手渡して回りました。請願書の一文だけでも各省庁の誰かに届いて、(少しでも良くなってほしい)という思いを込めて請願書を渡してきました。

最高裁判所前の行動につきましては、雨の中多くの仲間、先輩方がお力添え下さいました。大田貨物班長谷川班長が、沢山のの人に注目されるプレッシャーの中、当該職場の代表者として現在までの経緯、現状を最高裁判所前で訴えておられました。この努力が結ばれるように願うばかりです。どうか皆様今後ともご支援、ご協力お願いいたします。



最後におこなった国会議員要請行動は今回で二回目の参加になります。参議院議員、衆議院議員、各議員の部屋へ直接トラックの現状を伝えに周り、陳情する役割を任せられました。やはり先生と呼ばれる方には直接お会いする事は難しく、秘書の方が対応して下さいるのがほとんどです。心が折れそうな時に、一緒に回りながら指導して下さいる先輩の方が、「物運びは幸せ運びなんです。」と秘書の方におっしゃいました。こんなに刺さる言葉はこれまでありませんでした。この言葉だけでもいいから先生に伝えてほしい、そんな気持ちになりました。いつかこの言葉と意味が沢山

テーエス支部学習会

2023年10月28日(土)15時よりテーエス支部学習会が尼崎教育会館にて開催されました。近年はコロナ禍の影響により全体での学習会開催は難しくなりましたが、「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」への転換に伴い、新潟・四日市・尼崎・岡山・新居浜の分会員、関西支部・全国酸素部会の方々も含めて、総勢29名の仲間が参加しました。

第一部、講師として山室法律事務所の山室弁護士に「労働組合と労働三権について」講義をして頂きました。講義では、冒頭に「本日本お伝えしたいこと」として、労働組合運動は憲法と法律で守られた正しいことなので、自信をもって活動してください。しかし、できないこともあるので注意してください。と

の助言から始まり、労働三権の憲法による保障の内容や憲法の文脈の中の28条の位置づけの意味、不当労働行為救済制度、過去の判例を参考に組合活動の正当性、弁護士からみた労働組合など、貴重なお話を頂きました。

第二部は講師として建交労中央本部の鈴木書記次長より「物流業界の2024年問題と改善基準告示について」の講義をして頂きました。2024年4月から適用される自動車運転業の上限規制の解説から始まり、改善基準告示の見直しの経過、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律案に対しての付帯決議、見直しのポイント、拘束・休息・連続運転時間、一運行の定義など、プロジェクターを活用して非常にわかりやすくお話を頂きました。

講義後の質疑応答も熱心に質問をされる方も多く、講師の先生方も一つ一つ丁寧に解説して頂きました。講義の先生方には、貴重な時間を割いていただき誠に感謝申し上げます。

「知は力なり」今回の学習会で教わりました。今後も仲間たち全員がスキルアップできるように継続的に学習会を開催していきたいです。

テーエス支部 四日市分会 小林正直



山室匡史弁護士



中央本部 鈴木事務局次長

幸栄運輸支部 第50回定期大会

10月14日(土)岩手県山王山温泉「瑞泉郷」において幸栄運輸支部第50回定期大会を開催しました。半世紀前に自分達の労働条件を守り改善する為に諸先輩が企業内労働組合を立上げ、30数年前に運輸一般に加盟、組織合同により



現在の建交労へと続いてきました。運輸一般加盟により労働条件は格段に良くなる半面、会社からの組織攻撃が強まり他労組への分裂や脱退者、定年退職による脱退等により少数組合となってしまいましたが、一度たりとも欠くこと無く統一要求書を提出し団体交渉を行ってきました。継続は力を信念にこれからも全国酸素部会の仲間と共に頑張っていきたいと思います。

また、記念すべき第50回定期大会となり9年振りに大会後「瑞泉郷」に宿泊し交流会・二次会と深夜まで交流を深め有意義な時間を過ごせました。

幸栄運輸支部 相澤稔

神奈川県南支部 第30回定期大会

神奈川県南支部は、10月27日川崎市教育文化会館に於いて第30回の節目となる定期大会を開催しました。酸素からエネックス分会の小島さん、東進分会から私を含め2名の参加、全体で12名が参加しました。議長に、前イワサワ分会の和泉代議員を選出して進行しました。冒頭の島委員長の挨拶では、「物価高騰の影響はあらゆる分野に及び生活や事業に大きな負担となっている。一方、岸田政権はウクライナ危機に乗じて「反撃能力」「敵基地攻撃能力の保有」など大軍拡を強行しているが、軍事対立では平和を守ることにはできない。平和憲法を活かし平和外交に徹するべき」と指摘しました。

また、「トラック運輸産業では2024年問題で運転者の収入が減少し運転者不足が加速して物流が滞ることがないように運転者の労働条件改善が急務だ。それには労働組合が重要な鍵を握っている。支部は大幅賃上げはじめ組織の強化と拡大をはかる運動を全組合員で展開していこう」と、主催者挨拶を結びました。休憩後には、和泉議長の采配で役員を含む参加者全員の発言による討論がすすめられました。発言内容は、分会の現状と今後の課題などが話されました。閉会のあいさつは私がおこない、今、県南支部の最重点課題は全分会での多数派実現です。減少を止めるために粘り強く未組織労働者に働きかけを続けることが必要です。そして以前の強い神奈川県南支部を取り戻すことを決意表明にし、小島委員長の団結ガンバローで、閉会しました。

東進産業分会 須田圭二



寿運送分会 第50回定期大会

2023年10月25日(水)寿運送分会第50回定期大会が堺市産業振興センターで開催されました。

昨年度の経過報告(総括)、専門部報告、2024年度運動方針(案)、2023年度会計報告、会計監査報告、2024年度会計予算(案)の審議を行い、全ての議案が満場一致で採決されました。



最後に新分会長の橋本氏から挨拶があり、「この日が50歳の誕生日で50回定期大会と重なり、自分との縁を深く感じます。いろんな人との繋がりが大切だ。」と言って24年春闘実現に向けガンバロー三唱し、大会は無事に閉会いたしました。

新型コロナウイルスも5類感染症に移行してコロナ以前の日常に少しずつ戻ってきていますが、インフルエンザも流行していますので手洗いうがい感染症予防しましょう。

寿運送分会 宗正芳

